

仙台商工会議所における「東日本大震災への対応」について

震災復興へ向けて全所をあげて強力に取り組みます！

東日本大震災による被災企業の継続・再建に必要なあらゆる経営支援策を講じるとともに、金融・税制・雇用面や産業・市民活動の基礎となるインフラの早期復旧を求める要望や、復興に向けた指導などを強力に行うなど、一日も早い地域経済復興を図ります。

<震災からの早期復興を図るために取り組んだ事業>

1. 商工会議所「復興対策本部」の設置

2. 緊急相談窓口の設置

- ①「緊急経営相談窓口」の設置（3月14日～継続）
- ②「中小企業支援合同相談窓口（アエル）」の設置（3月18日～5月31日）
- ③「現地緊急経営相談所（卸町）」の設置（3月28日～4月28日）

【相談実績合計 窓口相談：2,141件 電話相談：857件（5/31現在）】

《内容別》金融7割、雇用1.5割

《業種別》サービス業4割、小売業2割、建設業1割、製造業0.5割

3. 被災者向け買い物情報の提供

- ①「仙台市中心部商店街市民の買い物情報支援サイト」の立ち上げ

（3月23日～4月末日）

あいするまち せんだい。市民復興支援サイト
中心商店街お買い物情報
あいするまち あいするひと がんばろう せんだい

「仙台市中心部商店街市民の買い物情報支援サイト」設立の主旨
2011年3月11日の東日本大震災により、食料や日用品を求めスーパー等に買い回り、買い物の量が毎日増加されておりましたが、店舗の営業時間や商品の入荷状況により、日々の買い物もままならない状況にあります。
こうした市民の苦悩の現状を少しでも改善し、安心して買い物をしていただくために、仙台市中心部の9つの商店街が一緒となった復興へ向けた取組みとして、「仙台市中心部商店街市民復興プロジェクト」を設置し、被災で苦む店舗の営業情報を詳しく、大層に発信できる「案内表示板」およびウェブサイトを開発しました。

仙台市中心部商店街はお買い物が便利
店舗が集中する仙台市中心部商店街では、一定の範囲ができ、営業を開始できる店舗が増えています。中心商店街エリア等は、様々な店舗が軒を並ね、ワンストップで効率よく必要なお買い物ができることは、市民の暮らしにとって大変便利に活用いただけます。
当eサイトでは、商店街に加盟する店舗から運営情報を提供していただき、商店街の公式な情報として、市民の暮らしにご提供するものであります。中心部でのお買い物に、ぜひご利用ください。

エリアでさがす

- 仙台駅前商店街 (5)
- 仙台市商店街 (0)
- ハピナ名掛丁商店街 (30)
- 本町商店街 (2)
- クリストード商店街 (46)
- ぷらんど〜む一番町商店街 (38)
- 一番町四丁目商店街 (27)
- サンモール一番町商店街 (36)
- マーブルロードおおまち商店街 (38)

分類でさがす

- 食料品 (18)
- 飲食店 (36)
- 衣料品 (52)
- 小物・雑貨 (3)
- 病院・診療所 (11)
- 薬局・薬店 (6)
- 理容・美容 (10)
- 眼鏡・コンタクト (5)
- 家電製品 (0)
- 百貨店・スーパー (7)
- 娯楽 (5)
- その他 (67)
- イベント (1)

フリーワードでさがす

サイトでは、震災直後に中心商店街で買い物をするための情報を収集・発信した。

4. 会員事業所への状況確認

【1回目】

期間：3月25日（金）～4月18日（月）

対象：7,021 会員 フォローコール：4,931 件

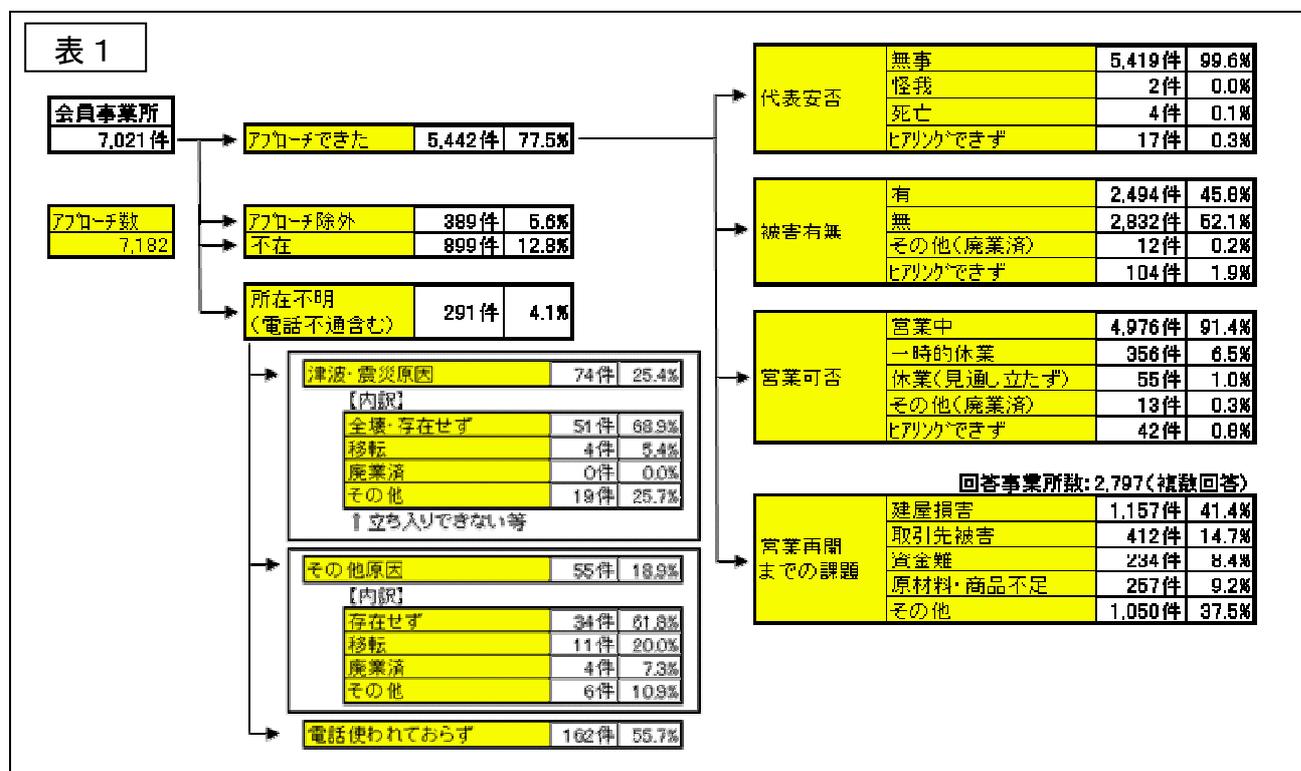
巡回訪問（津波被害甚大想定地域）：2,090 件

内容：安否、被災状況、営業状況、営業再開までの課題、要望等をヒアリング

結果：表1参照

【巡回訪問で寄せられた主な要望】

- ◎復興事業の地元優先発注、地元製品・商品・産物の率先活用
- ◎仮設事務所の設置
- ◎資材、部材、食材等の便乗値上げに注意喚起
- ◎特定被災地内事業者の免税、公的支払いの免除
- ◎ガソリンの安定供給
- ◎被災により使用不能となったリース物件の残存リース料免除
- ◎既存債務の免除



【2回目】

期間：11月11日（金）～12月13日（火） 22日間

対象：震災直後の会員事業所ヒアリング（3/25～4/18）によって「被害あり」と判明した地元企業 1,435 会員

①巡回で被害「大・中」と回答した 449 会員事業所（宮城野区・若林区）

②電話で被害「あり」と回答した 986 会員事業所（青葉区・太白区）

内容：事業所有無、営業状況、震災後の建物・設備や従業員数・売上、今後の課題等をヒアリング

結果：表2参照

表 2

①事業所有無	②面談者	③営業状況	④設備・建物
有り ＜1,358件＞94.6%	代表 ＜442件＞30.8%	営業中 ＜1,254件＞87.4%	復旧した ＜680件＞47.4%
移転済 ＜28件＞2.0%	代表以外 ＜704件＞49.1%	一時的休業中 ＜3件＞0.2%	ほぼ復旧した ＜325件＞22.6%
不明 ＜49件＞3.4%	不在 ＜225件＞15.7% ※内FAX回答あり106件関	一時休業（他所） ＜6件＞0.4%	あまり復旧せず ＜134件＞9.3%
	面談できず（不明、移転） ＜64件＞4.5%	休業中（見通し立たず） ＜7件＞0.5%	全く復旧せず ＜35件＞2.4%
		廃業 ＜2件＞0.1%	未回答 ＜261件＞18.2%
		不明 ＜163件＞11.4%	
⑤従業員	⑥売上（震災後）	⑦売上（今後見通し）	⑧現状課題（複数回答） （回答事業所数 637社）
増員 ＜77件＞5.4%	増加 ＜224件＞15.6%	増加 ＜170件＞11.8%	需要（民間） ＜249件＞39.1%
変化なし ＜838件＞58.4%	横ばい ＜456件＞31.8%	横ばい ＜533件＞37.1%	資金 ＜152件＞23.9%
減員 ＜79件＞5.5%	減少 ＜340件＞23.7%	減少 ＜228件＞15.9%	建屋 ＜119件＞18.7%
雇用形態の変化 ＜2件＞0.1%	未回答 ＜415件＞28.9%	未回答 ＜504件＞35.1%	取引先 ＜101件＞15.9%
未回答 ＜439件＞30.6%			雇用 ＜72件＞11.3%
			需要（公共） ＜35件＞5.5%
			保有機械・器具 ＜26件＞4.1%
			原材料・商品 ＜26件＞4.1%
			風評被害 ＜12件＞1.9%
			物流・燃料 ＜6件＞0.9%
			その他 ＜82件＞12.9%

5. 会費の対応

- ① 4月常議員会において、多くの会員が被災していることを鑑み、4月の会費請求を延期し、今後の日程や依頼方法を5月議員総会に諮ることを決定。
- ② 5月通常議員総会において、復興支援対策の迅速かつ的確な事業推進が必要なことから、減額して6月に会費請求することを決定。内容は次のとおり。
 - ◆ 23年度のみ、4・5月の2ヵ月分を減額し、「持ち口数」年会費の10/12とする。（1口 5,000円→4,200円）
 - ※但し、議員事業所は原則減額なし
- ③ 6月中に議員事業所ならびに大口会員事業所を訪問し、会費の納入を依頼。

④6/10、6/17（宮城野区・若林区）の2回に分けて会費納入依頼を送付。

⑤7月28日自動振替（4302/4705入金）

⑥3/31現在の年会費入金額等は次のとおり

	金額	備考
年間予算額	250,000,000円	
年間補正予算額	158,000,000円	
年間第二次補正予算額	207,000,000円	
請求金額	221,558,500円	
入金額	213,990,600円	予算達成率 103.3% 請求に対する入金率 96.5%

6. 国・県・市に対する早期復興に向けた要望活動

(1) 東北地方太平洋沖地震への対応に関する緊急要望

(要望者：東北六県商工会議所連合会、宮城県商工会議所連合会)

①平成23年3月23日（水）

要望先：岡部東北財務局長

②平成23年3月24日（木）

要望先：豊國東北経済産業局長、徳山東北地方整備局長、清谷東北運輸局長、
地元選出国會議員、村井宮城県知事、奥山仙台市長

③平成23年3月25日（金）

要望先：民主党宮城県連、自民党宮城県連、公明党宮城県連

④平成23年4月9日（土）

要望先：岡田民主党幹事長、櫻井財務副大臣、今野参議院議員、郡衆議院議員、
斎藤衆議院議員

⑤平成23年4月10日（日）

要望先：片山自民党東日本巨大地震・津波被害の法整備等緊急対策プロジェクトチーム次長、秋葉衆議院議員

⑥平成23年4月13日（水）

要望先：岡村日本商工会議所会頭

※平成23年4月21日（木）

日本商工会議所第603回常議員会・第222回議員総会にて鎌田会頭より
経済の停滞を避けるため、各地におけるイベントの中止等、過度な自粛ムード
の払拭と東北地方の産品・製品の購入を呼びかけた。

※平成23年4月30日（土）

第3回東日本大震災復興構想会議における、関係者ヒアリングにおいて、
鎌田会頭が、日本商工会議所を代表し、既存債務の軽減などの被災中小企業
救済・支援や被災地域への復興庁設置など、復興にむけた各種提言を行った。

(2) 東北地方太平洋沖地震被災地域からの緊急要望

(要望者：東北六県商工会議所連合会、社団法人東北経済連合会)

①平成23年3月25日（金）

要望先：政 府：玄葉内閣府大臣、大畠国土交通大臣、野田財務大臣、
櫻井財務副大臣、勝財務省事務次官

民主党：岡田幹事長、渡部最高顧問

自民党：谷垣総裁、大島副総裁、秋葉衆議院議員、熊谷参議院議員、
高階参議院議員、山本元金融大臣

(3) 東北地方への誘客促進等についての要望

(要望者：宮城県、仙台市、仙台商工会議所、仙台空港国際化利用促進協議会)

①平成23年6月21日(火)

要望先：松野民主党組織委員長代理、市村国土交通大臣政務官、
本田国土交通省航空局長、深澤国土交通省技術審議官、
溝端観光庁長官、国際観光推進機構神保理事、日本旅行業協会米谷理事

(4) 宮城県商工会議所連合会要望

(要望者：宮城県商工会議所連合会)

①平成23年7月6日(水)

要望先：村井宮城県知事、畠山宮城県議会議長、小野宮城県議会副議長

(5) 東北六県商工会議所連合会中央要望

(要望者：東北六県商工会議所連合会)

①平成23年7月21日(木)

要望先：藤村民主党幹事長代理、中山経済産業大臣政務官、
竹歳国土交通事務次官、山口内閣府東日本大震災復興対策担当副大臣

(6) 仙台復興推進に関する第1次提言～東北を牽引する経済活力都市仙台を目指して～

(要望者：仙台商工会議所)

①平成23年8月2日(火)

要望先：若生宮城県副知事

②平成23年8月3日(水)

要望先：奥山仙台市長

(7) 「東日本大震災」の復旧・復興に関する要望

(要望者：東北六県商工会議所連合会、宮城県商工会議所連合会、仙台商工会議所)

①平成23年8月24日(水)

要望先：中村日本商工会議所専務理事

(8) 震災からの復旧・復興に向けた重点要望

(要望者：宮城県商工会議所連合会)

①平成23年11月28日(月)

要望先：安住財務大臣、県内選出国會議員

※同日、安住財務大臣との懇談会も実施

(9) 仙台復興推進に関する第2次提言

(要望者：仙台商工会議所)

①平成24年3月5日(月)

要望先：宮城復興局 郡復興大臣政務官、澤田局長

②平成24年3月7日(水)

要望先：若生宮城県副知事、奥山仙台市長

③平成24年3月8日(木)

要望先：豊國東北経済産業局長、岡部東北財務局長、徳山東北地方整備局長、清谷東北運輸局長

7. 日商岡村会頭と仙台商工会議所執行部との懇談

日 時 平成 23 年 4 月 13 日 (水) 13 : 00 ~ 14 : 00

場 所 仙台商工会議所 3 階役員会議室

出席者 日本商工会議所側 : 会頭 岡村 正氏 (株東芝相談役)

理事・事務局長 坪田 秀治氏 他計 6 名

仙台商工会議所側 : 鎌田会頭 他計 7 名



8. 全国商工会議所からの職員の派遣受入

①日本商工会議所からの派遣 1 名 : 4 月 5 日 ~ 6 月 10 日

日本商工会議所と東北六県商工会議所連合会・宮城県商工会議所連合会・
仙台商工会議所との連絡調整業務

②全国商工会議所からの派遣 **第 1 ~ 4 陣 累計 36 名**

第 1 陣 平成 23 年 4 月 11 日 (月) ~ 19 日 (火) 経営指導員等 10 名

【派遣元 : 札幌 2 名、東京 5 名、名古屋 1 名、神戸 2 名】

第 2 陣 平成 23 年 4 月 20 日 (水) ~ 28 日 (木) 経営指導員等 10 名

【派遣元 : 札幌 2 名、神戸 2 名、東京 6 名】

第 3 陣 平成 23 年 6 月 13 日 (月) ~ 17 日 (金) 経営指導員等 8 名

【派遣元 : 宇都宮 (栃木県) 2 名、横浜 (神奈川県)、静岡 (静岡県) 2 名、
四日市 (三重県)、新居浜 (愛媛県)、中間 (福岡県)】

第 4 陣 平成 23 年 6 月 20 日 (月) ~ 24 日 (金) 経営指導員等 8 名

【派遣元 : さいたま (埼玉県)、春日部 (埼玉県)、横浜 (神奈川県)、四日市 (三
重県)、鳥取 (鳥取県)、下関 (山口県)、防府 (山口県)、高知 (高知県)】

仙台商工会議所会員及び非会員事業所への巡回や相談窓口業務

9. 会員への震災対策に関する情報提供

①「東日本大震災災害対策情報」の発行 (4 月 8 日、5 月 13 日、6 月 10 日)

②仙台商工会議所ホームページでの震災対策情報の発信

③仙台商工会議所メールマガジンの配信

10. Google ビジネスファインダー

インターネットの検索エンジン Google が、当所の協力により被災地の企業を支援するための特設サイト「ビジネスファインダー」を無償で提供した。サイトでは震災から立ち直り始めている企業がタイムリーに営業状況等をインターネットで発信できるため、全世界に現在の状況を正確に伝えることが可能になった。

11. 震災対応に関するセミナー・講演会の開催

- ①東北地方太平洋沖地震災害に係る特別融資制度・雇用調整助成金等の説明会
並びに個別相談会（(協)仙台卸商センターとの共催：4月14日）
- ②震災対応資金繰り・雇用関連ワンストップセミナー
（緊急時の制度融資と雇用関連制度を分かりやすく解説）（4月22日・27日）
- ③緊急経営セミナー
「復興ビジョンの有無が企業の命運を決める！復興に向けた経営のポイント」（6月14日）
- ④東日本大震災復興講演会
「今、この時だからこそビジネスパーソンに伝えたいこと」
～これからの消費の読み方と商工業が元気になる具体的手立て～（6月27日）

12. 被災地に対するOA機器の無償貸与について（宮城県商工会議所連合会事業）

- ①株式会社フォーバル（日本商工会議所・東京商工会議所特別顧問）
支援物資：ビジネスフォン／コピー機／FAX／パソコン／カラー複合機等
貸与対象：被災した商工会議所、仮設事業所、中小企業等
- ②東芝テック株式会社東北支社
支援物資：コピーフルカラー複合機／A4モノクロレーザー複合機／
簡易レジスター／コインランドリー用全自動洗濯乾燥機
貸与対象：被災した商工会議所、仮設共同店舗・事務所等
- ③株式会社東芝（日本商工会議所・東京商工会議所会頭）
支援物資：LED電球
提供対象：被災商工会議所、会員企業等

13. 震災による市内企業への影響に関するアンケート調査

調査期間：平成23年4月5日（火）～12日（火）
調査対象：仙台商工会議所のメールニュース登録会員である仙台市内の企業
854社（議員企業140社を含む）
調査方法：Eメールによる依頼と回答（回答：90件）

14. 福岡「博多どんたく港まつり」への招待・参加

招待期間：5月2日（月）～4日（水）
PR活動：前夜祭およびパレードに際しての七夕祭りのPR活動を通じ、仙台・
宮城の復興をアピール
参加者：協賛会庄子実行委員長、親善大使2名、四丁目商店街太長根氏およ
び協賛会事務局1名の他、松島観光協会から2名が参加。

15. 神戸まつり被災東北三県復興大物産展への参加・出店

実施日時：5月15日（日） 11：00～16：00（物産展）
物産展示：2間四方のテント40張において被災三県の名産品などを展示販売
参加者：仙台市伊藤副市長、観光交流課長、コンベンション八木部長、親善
大使2名の他、宮城(10)、岩手(10)、福島(5)の各出展事業者。

16. 地元お勧めのギフト商品やお取り寄せ商品のホームページでのPR

「ありがとう 仙台・宮城～感謝を込めて～」キャンペーンの開催

仙台市が仙台商工会議所や（財）仙台観光コンベンション協会と連携し、復興へと歩みだした仙台・宮城の姿を全国にアピールするとともに、地元お勧めのギフト商品、お取り寄せ商品を広くPRし、物産事業者の販売支援を行なう。開催期間は6月1日から平成24年3月31日まで。

（財）仙台観光コンベンション協会のホームページ内「ふーどの杜（<http://www.sendai-foods.jp/special.html>）」に同キャンペーン用ページを作成し、全国の皆様が地元産品を利用しやすい環境を整える。仙台商工会議所は、自所のホームページにリンクを貼り、全国の商工会議所を通じて広く協力を呼びかける。購入していただく地元産品には、感謝の気持ちを込めたシールを貼付する。また、被災地以外の方が地元産品をギフトとして利用する場合には「応援しています」バージョンのシールを貼付することにより、贈る方が被災地を支援していることを現せるようにする。



17. 節電キャンペーンへの協力

震災の影響で太平洋側の多くの発電所が停止し、深刻な電力不足に陥った。この電力不足に対する節電対策として、電力需要のピークとなる7月～8月に特に成果が表れるよう「節電キャンペーン」を展開した。政府が掲げた目標は7月から9月の平日午前9時から午後8時までの間、電力需要を15%抑制するというもので、目標達成に向けて、空調・証明機器の節電、営業時間の短縮・シフト、夏季休業の設定・延長・分散化などの具体的な行動計画を自主的に策定し、取り組むことを求めた。

当所環境委員会（猪股宏委員長：東北大学大学院工学研究科・工学部教授）では、東北六県商工会議所連合会、新潟県商工会議所連合会、東北経済連合会等と連携し、企業や家庭における具体的な行動計画の一助となるよう企業向けポスターと家庭向けステッカー作成。いずれも具体的な削減率をイメージできる4つの節電アクションを掲示することができ、会社や家庭での節電意識向上と消費電力抑制の協力を呼びかけた。



18. 仙台塩釜港復興会議の開催

主 催 国土交通省東北地方整備局、宮城県、仙台国際貿易港整備利用促進協議会（会長：鎌田会頭）、仙台塩釜港振興会

【第1回】

日 時 平成23年4月2日（土）13：30
場 所 仙台商工会議所
出席者 70名
議 題 1) 仙台塩釜港の復旧状況と今後の復旧方針について
（説明 宮城県港湾課）
2) 国・県等への要望の取りまとめについて（説明 宮城県港湾課）
3) 仙台塩釜港復興決議について（朗読 伊藤 敬幹仙台市副市長）

【第2回】

日 時 平成23年6月24日（金）13：30
場 所 仙台商工会議所
出席者 60名
議 題 1) 東日本大震災からの復興に向けた動き
2) 港湾施設の復旧・復興方針、スケジュールについて
3) 防災機能向上の方針について
4) 立地企業の復旧・復興支援策について

【第3回】

日 時 平成23年8月8日（月）10：30
場 所 みやぎ広報室（宮城県庁内）
出席者 90名
議 題 1) 東日本大震災により被災した東北港湾の復旧復興の
基本的な考え方(案)について
2) 仙台塩釜港の復旧・復興方針(案)について
3) 津波に対する防潮堤必要天端字高の検討状況について
4) 仙台港地区の復興・再生について

19. 被災事業者支援施策説明ワンストップ相談会の開催

- (1) 主 催 仙台商工会議所、東北経済産業局
- (2) 共 催 宮城県「日本はひとつ」しごと協議会
- (3) 日 時 6月24日（金）13：30～15：30
（施策説明 13：30～14：30 個別相談 14：30～15：30）
- (4) 場 所 仙台商工会議所 7階大会議室
- (5) 参加機関 宮城県、東北農政局、宮城労働局、東北経済産業局、日本政策金融公庫、宮城県信用保証協会、中小企業基盤整備機構東北支部、仙台商工会議所
- (6) 内 容 【各種施策説明】
 - ・天災融資制度（東北農政局）
 - ・雇用関係支援策（宮城労働局）

- ・ 中小企業支援策（東北経済産業局）
- ・ 公的融資制度（日本政策金融公庫 農林水産事業・中小企業事業・国民生活事業）
- ・ 災害関係保証等（宮城県信用保証協会）
- ・ 仮設店舗・工場設置事業、小規模・倒産防止共済事業、専門家派遣事業等（中小企業基盤整備機構東北支部）、経営相談（中小企業診断士等）

(7) 参加者数 85名

20. 米軍の仙台空港復旧支援に対する感謝状の贈呈について

- (1) 主 催 仙台商工会議所、仙台空港国際化利用促進協議会（会長：鎌田会頭）
- (2) 日 時 6月27日（月）18：30～
- (3) 場 所 ホテルメトロポリタン仙台
- (4) ゲ ス ト ジョン V. ルース駐日米国大使、ジョン・リース駐札幌米国総領事、米国海兵隊 第三海兵遠征旅団 兵站支援部隊 司令官 ジェームス L. ルビーノ大佐、米国海兵隊キャンプ富士 司令官 クレイグ S. コゼニスキー 大佐、在日米陸軍司令部 第五部 日米防衛政策調整部部長 安慶名クレイグ 大佐
- (5) 目 的 東日本大震災の際に、津波の直撃を受け、甚大な被害をうけた仙台空港の復旧・再開にあたり、1カ月に亘って24時間態勢にて瓦礫を撤去されるなど、多大なご尽力をいただいた米国に対し、感謝状を贈呈した。



感謝状を手渡す鎌田会頭とルース駐日米国大使（下段、右から3人目）

21. 遊休機械無償マッチング支援プロジェクト事業

東日本大震災の被害を受けた中小・小規模事業者の事業の立ち直りを支援するため、全国各地の商工会議所と連携を図り、被災事業所に対し遊休製造工作機械等を支援する「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト事業」を展開する。

被災地商工会議所が被災事業所の復興支援を行う中で、製造工作機械の破損、潮水による制御不能等の理由で、事業復興、継続に支障をきたしている事業所に、経営指導員と震災対応相談員が訪問し、立ち上がりに必要な機械の情報を、仙台商工会議所に設置する「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト」を通し、日本商工会議所のイントラ上で受発信を行い、全国から支援可能な遊休機械等を求めマッチングを行う。

遊休機械無償マッチング支援プロジェクト

- <事務局構成>
 仙台商工会議所会員連携チーム（震災アドバイザー1名、経営指導員2名）
 震災対応相談員（機械の目利き等4名）、事務局員1名
- <事務局機能>
 ニーズの掘り起こし（中小企業支援ネットワーク強化事業活用）／支援要請
 ／マッチング／技術支援／情報管理／支援機材管理／その他
- <支援対象>
 東北六県下 被災商工会議所管内事業者
- <事業期間>
 平成23年8月～平成24年3月（翌年度も継続実施予定）
- <予算>
 東北六県商工会議所連合会への義援金（輸送・保管コスト等）
 仙台市緊急雇用創出事業（目利き人件費、輸送・保管コスト）
 東北活性化研究センター（輸送・保管コスト）

<これまでのマッチング実績一覧>

要望 1,863 件に対し提供可能な機械の登録は 3,386 件。うち、マッチング実績は 535 件 (3/31 現在)。

到着日	提供商工会議所	譲受先	地区	支援内容
6月9日	大分	ウッズスタイル	仙台市	木工横切り傾斜盤
6月28日	名古屋 (金山南ものづくり研究会) 輸送支援:陸進運輸	佐藤鉄工所 マルワステンレス工業 他5社	仙台市	卓上ボール盤、炭酸ガスアーク溶接機、旋盤用モーター、工具類一式等 4tトラック1台分
8月5日	東京	棕本産業、大孝自工 丸藤自動車工業	仙台市	ノギス（デジタル 150mm / 300mm）、ベビーコンプレッサー、小型交流アーク溶接機、両頭グラインダー
8月30日	名古屋 (金山南ものづくり研究会) 輸送支援:陸進運輸	向山鉄工所、丹野鉄工所 桐建設他9社	仙台市	グラインダー、汎用旋盤、溶接機、ボール盤、フライス盤、ホゾキリ機、大型扇風機、コンプレッサー等 11tトラック4台分
9月8日	名古屋 (金山南ものづくり研究会)	桐建設、丸藤自動車工業、SSワールド	仙台市	フォークリフト、傾斜盤、自動かんな、コンプレッサー等合計20点
10月12日	東京、名古屋	(有)カネショウ工業 斎勝鉄工所 (有)テックサワイ 他4社	気仙沼市	卓上ボール盤、フライス盤、旋盤、グラインダー、コンプレッサー等 4tトラック3台分
10月14日	東京、名古屋	スガワラ鉄工 フジイ工業	気仙沼市	ドリル研磨機、コンプレッサー、卓上ボール盤等合計15点
11月13日	東京	(有)フカヌマ興業、向山鉄工所	仙台市	プレスブレーキ
11月25日	仙台	(有)嶺岸建築板金	仙台市	丸ノコ、コードリール
11月29日	宇都宮、東京、仙台	桐建設、(株)奥羽木工、 (有)ユウテンエンジニアリング	仙台市	集塵機、横切り盤、コンプレッサー等 合計14点
11月30日	東京、仙台	ミュージッククラブ & 真空管、 小山板金加工	気仙沼市	卓上ボール盤、オシロスコープ等 合計5点

到着日	提供商工会議所	譲受先	地区	支援内容
12月2日	宇都宮、東京、伊勢崎、太田、名古屋、京都、豊岡、福岡、仙台	(株)浅田精機製作所 佐々木鉄工所 他5社	宮古市	平面研削盤、フライス盤、卓上ボール盤、冷蔵庫、丸鋸盤 10tトラック3台分
12月14日	東大阪、太田	佐藤鉄工所、大孝自工	仙台市	コンプレッサー、高速切断機
12月15日	東京、町田、京都	MIOテクノロジー(株) (有)陸中運輸	気仙沼市	卓上旋盤、コンプレッサー 卓上ボール盤
12月22日	神戸、京都、藤岡、北上、ひたちなか、東京、名古屋	栗原鉄工(有)、 泉鉄工所他約10社	大船渡市	コンプレッサー、切断機、ボール盤などトラック4台分が届けられた
1月17日	京都、太田、北上、名古屋、仙台	ゆわて吉田工業(株) (株)理工電気	大船渡市	射出成形機、放電加工機等 合計7点
1月26日	東京	(株)吉岡	仙台市	プレスブレーキ
1月31日	東京、名古屋、京都、大和、仙台	(有)シダッチ、大塚木工 他2社	大船渡市	自動カンナ盤、昇降式傾斜盤等 合計11点
2月3日	大和	(株)藤美	仙台市	パネルソー他合計6点
2月6日	北九州、相生、横浜、東京、静岡、三島、館山、大和、高砂	協伸工業、小堤工業所、 菊地工務店 他6社	石巻市	汎用旋盤、コンプレッサー、卓上ボール盤など 10tトラック2台分
2月9日	大和、北九州	(有)小野力工務店、 向山鉄工所、 佐藤鉄工所	仙台市	TIG溶接機(2台)、集塵機他 合計7点
2月28日	横浜、北九州、長野、大和、名古屋	松川造船(株)、(有)晴風荘 他13社	相馬市	卓上ボール盤、スクリュウコンプレッサー、事務機など 合計106点
3月28日	山形、川口、横浜、大和、三島、名古屋、京都、北九州	サン・テック(株)、三浦 電機商会 他9社	釜石市	アーク溶接機、ベルトグラインダー、卓上ボール盤など 合計42点

<機械提供事業所への感謝状贈呈>

本プロジェクトに対し機械を提供いただいた全国各地の事業所へ、当所より感謝状を贈呈した。贈呈先は下記の通り。

期 日	会議所名	会社名
平成23年11月24日	京都商工会議所 社団法人京都工業会	株式会社積進 テイカ精密株式会社 上野工作所 森田敏雄
平成23年12月1日	名古屋商工会議所(8月16日)	コーシン機工 有限会社陸進運輸 株式会社瑞木製作所 株式会社エス・エム・ティ工業 宮田眞次 誠産業株式会社
平成23年12月8日	神戸商工会議所 社団法人神戸市機械金属工業会	神栄株式会社 神栄テクノロジー株式会社 住友ゴム工業株式会社 光星技研株式会社 東洋機械金属株式会社 有限会社協栄工作所 大栄電機株式会社 株式会社藤製作所

期 日	会議所名	会社名
平成 23 年 12 月 8 日	東大阪商工会議所	
平成 23 年 12 月 14 日	大分商工会議所	坂ノ市木工株式会社 一番運輸株式会社
平成 23 年 12 月 15 日	東京商工会議所	
平成 23 年 12 月 20 日		株式会社植松商会
平成 23 年 12 月 27 日	北九州商工会議所	株式会社安川電機 社会福祉法人兼恵園 オリオ精機株式会社 TOTO株式会社 安川コントロール(株)
平成 23 年 12 月 27 日	直方（のうがた）商工会議所	東和機電工業株式会社
平成 23 年 12 月 27 日	下関商工会議所	有限会社北原工業所
平成 23 年 12 月 27 日	福岡県知事	株式会社バリュープロダクト
平成 24 年 3 月 2 日	山形商工会議所	クラフト・グレイン 山形陸運株式会社
平成 24 年 3 月 15 日	日本商工会議所	
平成 24 年 3 月 15 日	伊勢崎商工会議所	株式会社渡辺アートブロー 平澤建設
平成 24 年 3 月 15 日	宇都宮商工会議所	田崎製作所
平成 24 年 3 月 15 日	小千谷商工会議所	株式会社ユーワ
平成 24 年 3 月 15 日	太田商工会議所	古谷野保険事務所
平成 24 年 3 月 15 日	豊岡商工会議所	株式会社ウィック
平成 24 年 3 月 15 日	町田商工会議所	有限会社金谷製作所
平成 24 年 3 月 15 日	ひたちなか商工会議所	株式会社日立カーエンジニアリング
平成 24 年 3 月 15 日	北上商工会議所	シチズン東北株式会社
平成 24 年 3 月 15 日	横浜商工会議所	森山勉吉 株式会社 IHI 横浜第一工場
平成 24 年 3 月 15 日	三島商工会議所	株式会社野田製作所 有限会社細沼商店 株式会社中熊鉄工所 有限会社松和製作所
平成 24 年 3 月 15 日	静岡商工会議所	静岡ガスエネルギー株式会社
平成 24 年 3 月 15 日	大和商工会議所	株式会社システム企画
平成 24 年 3 月 15 日	高砂商工会議所	濱野工業
平成 24 年 3 月 15 日	館山商工会議所	樋口善久
平成 24 年 3 月 15 日	相生商工会議所	株式会社旭工業所
平成 24 年 3 月 15 日	長野商工会議所	北信地域材加工工業協同組合
平成 24 年 3 月 15 日	東大阪商工会議所	株式会社アドバンスハウジング
平成 24 年 4 月 18 日	横浜商工会議所	日本発条株式会社
平成 24 年 4 月 18 日	横浜商工会議所	横浜機工株式会社
平成 24 年 4 月 18 日	横須賀商工会議所	新和工業株式会社
平成 24 年 4 月 18 日		有限会社本城運輸

<震災対応相談員の表彰>

本プロジェクトにおいてマッチング業務に従事する3名の震災対応相談員に対し、日本商工会議所並びに仙台商工会議所会頭の連名で表彰した。

被表彰者：菅原 幸五 氏、竹沢 和彦 氏、鈴木 克二 氏

表 彰 日：平成 24 年 3 月 15 日（木）

※日本商工会議所会員総会の席上で、3名を代表し、菅原氏を表彰

※当所3月通常議員総会（3月27日）の席上で3名を表彰

<遊休機械コーディネーターとの意見交換会>

期 日：平成 24 年 4 月 16 日（月）

場 所：江陽グランドホテル

参加者：9 名

22. 再生 PC（パソコン）寄贈プロジェクト

日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、大学 ICT 推進協議会（国公立大学 47 校、賛助企業会員 31 社で構成）、日本マイクロソフト株式会社が連携を図り、大学で保有している PC（パソコン）を被災会員中小企業に無償提供する。PC は、大学と日本マイクロソフトが修理等の再生作業を行った上で、被災地商工会議所を通じ、被災会員中小企業に届けられる。平成 24 年 1 月 11 日に PC 再生作業を開始し、2 月 10 日を目途に募集案内を行う予定。目標台数は平成 24 年度中に 4,000 台。

23. 「仙台復興推進に関する第 1 次提言－東北を牽引する経済活力都市仙台を目指して－」の取りまとめ

震災被害から地域商工業者の方々が一日も早く復旧・復興していくため商工会議所として何ができるのかを検討する事を目的に仙台復興推進委員会（委員長：渡辺静吉副会頭）を設置し、標記提言を取りまとめ、その実現を宮城県、仙台市に要望した。

【仙台復興推進委員会による検討経過】

○委員会

①第 1 回復興推進委員会

期 日 5 月 16 日（月）

参加者 85 名

議 題 1) 分科会について

2) 震災後の商工会議所の対応策について

②第 2 回復興推進委員会

期 日 7 月 22 日（金）

参加者 35 名

議 題 1) 各分科会からの報告について

2) 仙台復興推進に関する第一次提言（案）について

○分科会

①第 1 回 A 分科会

期 日 5 月 16 日（月）

参加者 33 名

議 題 1) 復興についての要望の取りまとめについて

②第 1 回 B 分科会

期 日 5 月 16 日（月）

参加者 23 名

議 題 1) 仙台地域や経済活動を復興していく上での自社や業界の問題点、支援策および行政機関に求めたいこと（意見交換）

③第 1 回 C 分科会

期 日 5 月 16 日（月）

参加者 26名

議 題 1) 仙台地域や経済活動を復興していくために、自粛・風評被害の払拭など元気を発信する事業および行政等関係機関に求めたいこと（意見交換）

④第2回C分科会

期 日 5月27日（金）

参加者 16名

議 題 1) 仙台地域や経済活動を復興していくために、自粛・風評被害の払拭など元気を発信する具体的な提案事業

⑤第2回B分科会

期 日 5月30日（月）

参加者 13名

議 題 1) 復興についての要望・支援について

⑥第2回A分科会

期 日 6月2日（木）

参加者 24名

議 題 1) 第1回分科会報告
2) 県・市の復興計画に対する意見交換

⑦第3回C分科会

期 日 6月20日（月）

参加者 11名

議 題 1) 復興推進委員会へのC分科会報告案について（事業の重要度が高く優先的に取り組むもの、集中的に取り組むもの、時間的に早期に取り組むものなどについて意見交換）

24. 鎌田会頭 東北六県被災地視察

①塩釜

期 日 3月28日（月）

先方対応 塩釜商工会議所 桑原会頭、加藤専務理事 他

②石巻

期 日 3月29日（火）

先方対応 石巻商工会議所 浅野会頭、高橋専務理事 他

③気仙沼

期 日 4月4日（月）

先方対応 気仙沼商工会議所 臼井会頭、春日専務理事 他

④原町

期 日 5月13日（金）

先方対応 原町商工会議所 鈴木専務理事 他

⑤郡山

期 日 6月24日（金）

先方対応 郡山商工会議所 丹治会頭、佐々木専務理事 他

⑥いわき

期 日 6月24日(金)

先方対応 いわき商工会議所 小野会頭、上遠野専務理事 他

⑦福島

期 日 7月4日(月)

先方対応 福島商工会議所 瀬谷会頭、羽田理事 他

⑧相馬

期 日 7月4日(月)

先方対応 相馬商工会議所 荒井会頭、石橋専務理事 他

⑨大船渡

期 日 7月5日(火)

先方対応 大船渡商工会議所 齊藤会頭、上野専務理事 他

⑩八戸

期 日 7月7日(木)

先方対応 八戸商工会議所 吉田副会頭、山内専務理事 他

⑪宮古

期 日 7月8日(金)

先方対応 宮古商工会議所 花坂会頭、廣田専務理事 他

⑫釜石

期 日 7月8日(金)

先方対応 釜石商工会議所 山崎会頭、和田専務理事 他



スーパーの一角を仮事務所として使用する
大船渡商工会議所



地域の復興状況について懇談する鎌田会頭
と八戸・吉田副会頭

25. 東北六魂祭への協力

- (1) 開催趣旨 震災による風評被害や過剰な自粛ムードの影響で、東北各地が観光客の減少に苦しむ状況の中、熱気あふれる夏祭りの実演を通して、東北の活気ある姿を全国に向けて効果的に発信し、今年も東北各地において元気に夏祭りが開催されることを全国にアピールする事を目的に開催した。
- (2) 開催日時 7月16日(土) 10:00~19:00 / 17日(日) 10:00~17:00
- (3) 開催場所 勾当台公園市民広場、定禅寺通 他
- (4) 主催 青森市、秋田市、盛岡市、山形市、仙台市、福島市、青森ねぶた祭実行委員会、秋田市竿燈まつり実行委員会、盛岡さんさ踊り実

行委員会、山形県花笠協議会、仙台七夕まつり協賛会、福島わらじまつり実行委員会

※以上の参加団体により実行委員会（委員長：鎌田宏 仙台七夕まつり協賛会長）を組織。

- (5) 内 容
- ・東北六市のお祭りによる定禅寺通パレード
 - ・東北六市のお祭りによるステージイベント
 - ・東北地方の物産展、本祭りのPRブース など



※ご参考：東北六魂祭 2012 盛岡

期日 平成 24 年 5 月 26 日（土）～27 日（日）

場所 岩手県 盛岡市内 ※今後も、東北六県で巡回開催

26. 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会の設立

(1) 設立趣旨 東日本大震災において多大な被害を被った沿岸部の商工会議所等が、相互の情報交換等を通じて、今後の各地域の復興への取り組みや地域づくりの促進を図ること、また、災害からの復旧・復興に係る共通の問題・課題について検討し連携して要望活動等を行うことにより、その改善、解決を図っていくことを目的に設立。

(2) 設 立 7 月 21 日（木）

(3) 参加会議所<青森県>八戸商工会議所

<岩手県>釜石商工会議所、宮古商工会議所、大船渡商工会議所、久慈商工会議所

<宮城県>仙台商工会議所、塩釜商工会議所、石巻商工会議所、気仙沼商工会議所

<福島県>いわき商工会議所、原町商工会議所、相馬商工会議所

<茨城県>日立商工会議所、ひたちなか商工会議所

<千葉県>銚子商工会議所

<連合会>青森県商工会議所連合会、岩手県商工会議所連合会、宮城県商工会議所連合会、茨城県商工会議所連合会、千葉県商工会議所連合会

(計 15 商工会議所、5 連合会、代表：気仙沼商工会議所 臼井会頭)

(4) 活動概要

①連絡会準備会合

日 時 6 月 23 日（木）13：30～15：30

場 所 仙台商工会議所

- 事 項 1) 連絡会の設立趣旨について
 2) 各地域の現状と要望活動について
 ・各地の要望事項と活動概要について
 ・連絡会としての要望活動について
 3) 連絡会の今後の運営について

②設立総会

- 日 時 7月21日(木) 14:10～14:40
 場 所 東京商工会議所
 議 事 1) 連絡会設立趣旨および活動について
 2) 役員を選出について
 3) 代表挨拶
 4) 岡村日商会頭挨拶
 5) 要望書について

③東日本大震災に伴う沿岸部被災地区支援に関する要望

- 期 日 7月21日(木)
 要望先 山口 復興担当副大臣、
 末松 東日本大震災復興対策本部宮城現地対策本部長、
 連絡会参画各県の地元選出国會議員



東日本沿岸部 15 商工会議所と 5 県の商工会議所連合会による設立総会 (7月21日)



設立総会での決議を山口復興担当副大臣へ要望 (7月21日)

④銀座いきなり市場出店説明会

- 日 時 11月17日(木) 15:30
 場 所 仙台商工会議所
 参加者 28名
 事 項 1) 銀座いきなり市場出店要項について
 2) 気仙沼の出店状況について

27. 東日本復興プロジェクト from 銀座「銀座いきなり市場」への出店

仙台商工会議所ほか被災地区10の商工会議所が、東日本大震災からの復興・被災事業所の販路拡大を目的に、東京・銀座にて地元企業の物産・食材を提供。

- (1) 期間 2月12日(日)～8月31日(金)
 (2) 時間 11:00～19:00 (月曜定休、祝日の場合翌日休業)
 (3) 場所 銀座TSビル(東京都中央区銀座5-2-1)

(4) 参画商工会議所（10商工会議所）

気仙沼商工会議所、八戸商工会議所、久慈商工会議所、宮古商工会議所、釜石商工会議所、大船渡商工会議所、仙台商工会議所、石巻商工会議所、塩釜商工会議所、いわき商工会議所 ※気仙沼商工会議所のみ10月より実施

28. 小規模事業者経営改善資金（マル経融資）震災対応特枠の利子補給

市内小規模事業者の早期復旧と事業の再建を支援するため、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）震災対応特枠を利用した小規模事業者に対して、仙台商工会議所およびみやぎ仙台商工会が、当該融資にかかる3年間分の利子を全額補給し、その費用を仙台市が補助する。当初、対象は平成24年3月31日までの融資実行分までだったが平成25年3月31日までの融資実行分に延長。

- (1) 対象者 日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金（マル経融資）のうち、震災対応特枠について震災直後の3月12日から平成25年3月31日までに融資を受けた市内事業者の方
- (2) 補給内容 対象融資限度額1,000万円（震災対応特枠限度額）にかかる期間3年間分の利子相当額
- (3) 補給方法 対象者が一旦支払った利子を、仙台商工会議所またはみやぎ仙台商工会が、年1回対象者に直接補給
- (4) 推薦件数 全体：253件 135,270万円（24年3月31日現在）
うち震災対応特枠：214件 95,675.4万円

29. 仙台商工会議所会館の補修

(1) 被害状況と補修

被害状況	補修内容
(1) 会議室等天井の損傷 8部屋 空調・照明器具落下 2カ所 7階・4階・3階会議室、会頭室・貴賓室	・パテ・塗装工事 ・器具復旧工事
(2) 壁面大理石の損傷亀裂 低層階トイレ 7箇所 3階エレベーターホール 56㎡ 南北階段室 200箇所	・交換及び補修（充填・研磨） ・3階エレベーターホール西壁面の解体・ 新材との交換（解体29㎡、新材27㎡） ・解体材の再加工・再利用（会頭室前等）
(3) コンクリート壁・柱のひび割れ 南北階段室、地下供用部、7階大会議室倉庫	・樹脂注入、塗装
(4) 壁面パネルのズレ 1階東・2階西事務室	・現状に修繕復帰
(5) 壁・床面タイルの亀裂 4階厨房・地階トイレ 100枚 地階エレベーターホール 216枚	・塗装及び貼替
(6) (外構部) 南境界壁下部剥落 8m	・現状に修繕復帰
(7) 正面玄関前床石亀裂 2枚	・交換

(2) 工期 平成23年10月21日（金）～11月27日（日）

(3) 工事費用 約900万円

30. 震災復興会員総決起大会の開催

期 日 10月28日(金)

場 所 ホテルメトロポリタン仙台

参加者 650名

内 容 第Ⅰ部 「被災の状況と復興計画～富県宮城に民間活力を！～」
宮城県知事 村井 嘉 浩 氏
「商都仙台が東北を牽引する」

仙台市長 奥山 恵美子 氏

第Ⅱ部 仙台商工会議所「震災復興に向けた取組み」

－東北を牽引する経済活力都市仙台へ－

仙台商工会議所 副会頭

仙台復興推進委員会 委員長 渡辺 静吉

大会決議 仙台商工会議所副会頭 藤崎 三郎助

●震災復興の「各種支援施策の情報提供」並びに「相談コーナー」の開設

●地域活性観光・物産PRブース開設 ●参加者へ「省エネ商品」の贈呈



31. 「仙台復興推進に関する第2次提言」の取りまとめ

2月6日から13日まで計5回にわたって「仙台復興推進委員会並びに議員懇談会」を開催し、7月に取りまとめた「第1次提言」以後、変化する支援ニーズを鑑みながら、以下の通り第2次提言を取りまとめた。

【仙台復興推進委員会並びに議員懇談会による検討経過】

第1回 日 時 平成24年2月6日(月) 9:30～11:00

場 所 仙台商工会議所7階中会議室

参加者 11名

第2回 日 時 平成24年2月8日(水) 13:30～15:00

場 所 仙台商工会議所7階中会議室

参加者 14名

第3回 日 時 平成24年2月9日(木) 13:30～15:00

場 所 仙台商工会議所1階小会議室

参加者 15名

第4回 日 時 平成24年2月10日(金) 9:30～11:00

場 所 仙台商工会議所3階役員会議室

参加者 14名

第5回 日 時 平成24年2月13日(月) 13:30～15:00

場 所 仙台商工会議所3階役員会議室

参加者 17名

32. 復興庁 宮城復興局への職員出向

平成 24 年 2 月に復興庁が発足し、岩手・宮城・福島 の 3 県に復興局が設置された事に伴い、当所より 3 月 1 日付けにて職員 1 名を出向した。

33. 「被災中小企業の復旧復興支援に係る貢献者」としての経済産業大臣賞の受賞

当所が、日本商工会議所並びに全国 514 商工会議所と連携して展開している遊休機械無償マッチング支援プロジェクトなどの取り組みに対し、3 月 2 日付けにて標記表彰を受けた。本表彰は、全国で約 70 の団体・個人が該当し、東北においては当所の他、八戸・釜石・大船渡・石巻・いわきの各会議所が受賞している。



34. 全国の商工会議所からの支援に対する感謝状の贈呈

全国の商工会議所からの支援に対し、東北六県商工会議所連合会から感謝状を贈った。感謝状は、3 月 15 日（木）に開催された日本商工会議所第 115 回通常会員総会の席上で、全国の商工会議所を代表し、日商岡村会頭へ贈呈した。



35. 東北のまつりを一体的にPRする「東北まつりネットワーク」結成

東北域内の回遊性向上により交流人口を拡大し、1 日も早い復興と地域活性化を図るため、東北六県の全商工会議所が参加し「東北まつりネットワーク」を結成した（平成 24 年 3 月 15 日）。

同ネットワークは東北六県の商工会議所と夏祭り主催者により既に結成されていた「東北夏祭りネットワーク」を四季に拡大したもので、東北六県の四季のまつりを検索できるポータルサイトを開設。今後は、お互いのまつりを共同でPRするポスターの作成、首都圏等をはじめとする共同キャンペーンの実施などを通じて、東北各地の「まつり」を国内外に向けて一体的にPRしていく。



日本商工会議所第 115 回通常会員総会懇親会の場で、六県を代表し、結成宣言を読み上げる鎌田六県連会長

36. 「東日本大震災の記録と復興の一年の奇跡」の発行

未曾有の被害をもたらした震災発生から一年が経過した事をひとつの区切りとして、当所の活動を振り返る記録集を発行した。

発行日：平成 24 年 3 月 30 日

仕様：A4 版 72 ページ

作成部数：2, 000 部



37. 全国の商工会議所の支援に対する御礼訪問

①名古屋

期 日：平成24年4月2日（月）

先方対応：高橋会頭、細谷専務理事 他

②京都

期 日：平成24年4月3日（火）

先方対応：立石会頭、奥原専務理事 他

③札幌

期 日：平成24年4月13日（金）

先方対応：高向会頭、菊嶋常務理事、高田常務理事 他

④日本・東京

期 日：平成24年4月19日（木）

先方対応：岡村会頭、中村専務理事 他

<御参考①：各地からの表敬訪問・視察等受け入れ状況>

	名 称	年月日	訪 問 者 等
1	京都商工会議所	23. 7. 2	京都商工会議所立石会頭ほか
2	徳島阿波おどり使節団	23. 8. 4	徳島市経済部長、阿波おどり大使ほか計 3 名
3	船橋商工会議所	23. 8. 5	板谷副会頭、小島専務理事ほか計 5 名
4	平塚市	23. 8. 6	鈴木副市長ほか計 3 名
5	東京商工会議所、関東商工会議所連合会	23. 8. 6	杉山副会頭ほか計 36 名
6	日立商工会議所	23. 8. 6	小野会員サービス委員会委員長ほか計 5 名
7	天の川七夕星まっりの会	23. 8. 6	鳥居代表ほか計 5 名
8	福岡商工会議所仙台七夕まつり経済交流訪問団	23. 8. 6	河部会頭ほか計 30 名
9	浅草・下町七夕まつり実行委員会	23. 8. 7	伊豫副会長ほか計 4 名
10	一宮商工会議所	23. 8. 7	森会頭ほか計 4 名
11	北九州商工会議所	23. 8. 7	佐久間観光サービス部会長ほか計 2 名
12	大阪商工会議所	23. 8. 12	佐藤会頭ほか計 5 名
13	泉大津商工会議所	23. 8. 26	澤田会頭ほか計 7 名
14	苫小牧商工会議所議員会・女性会	23. 8. 26	阿部議員会会長ほか計 18 名
15	駐日イタリア商工会議所	23. 8. 31	フランチェスコ会頭
16	小田原箱根商工会議所 商業部会 環境保全・地震対策委員会	23. 9. 13	田中商業部会副部会長ほか計 6 名
17	泉大津商工会議所	23. 10. 17	澤田会頭ほか計 27 名
18	(社)北海道観光振興機構	23. 10. 19	ミハコだて ほか計 4 名
19	(社)福岡中小企業経営者協会	23. 10. 24	山口会長ほか計 26 名
20	岸和田商工会議所	23. 10. 25	榊田小売部会長ほか計 20 名
21	栃木県商工会議所専務研修会	23. 10. 26	栃木商工会議所 和賀専務理事ほか計 13 名
22	山形商工会議所建設部会	23. 11. 19	平吹部会長ほか計 21 名
23	津商工会議所社会文化部会	23. 11. 10	原田部会長ほか計 24 名
24	豊川商工会議所議員研修旅行	23. 11. 11	日比副会頭ほか計 27 名
25	名古屋商工会議所観光・サービス業部会	23. 11. 14	安藤部会長ほか計 12 名
26	行橋商工会議所商業委員会	23. 11. 18	佐藤副会頭、池上委員長ほか計 10 名
27	守口門真商工会議所移動常議員会	23. 11. 20	大本会頭ほか計 31 名
28	小山商工会議所建設業部会	23. 11. 21	板橋部会長ほか計 10 名
29	神戸商工会議所機械金属部会幹事会	23. 11. 22	近藤幹事長ほか計 13 名
30	名古屋商工会議所南金山ものづくり研究会	23. 12. 1	名古屋商工会議所橋本氏ほか計 11 名
31	下関商工会議所 情報・サービス部会	23. 12. 2	井上部会長ほか計 7 名
32	中東・アフリカ大使会議	23. 12. 12	奥田エジプト大使ほか計 17 名
33	オランダからのビジネス関係者招聘プログラム	24. 1. 26	H. W. スラーツ氏
34	GE (General Electric Company)	24. 2. 1	た. F. ベック-アロ GEヨーロッパ北アジアビジネス兼CEOほか計 4 名
35	カナダ商工会議所、カナダ経営者評議会	24. 2. 15	エバソン副会頭ほか計 5 名
36	豪州からの若手社会人招聘プログラム	24. 2. 20	豪州の若手社会人ほか計 51 名
37	内閣府日本学術会議	24. 2. 22	小村副会長ほか計 7 名

38	大村商工会議所建設部会	24. 2. 23	脇部会長ほか計 11 名
39	ドイツ経済新聞（取材）	24. 3. 1	コリング・マーティン氏ほか計 2 名
40	全国商工会議所女性会連合会	24. 3. 3	吉川会長ほか計約 120 名
41	オーストラリアン新聞（取材）	24. 3. 6	リック・ウォレス氏ほか計 2 名
42	旭川商工会議所工業委員会他	24. 3. 9	佐々木委員他 19 名
43	泉佐野商工会議所建設業部会	24. 4. 3	谷口部会長他 16 名

<御参考②：仙台空港および仙台塩釜港の復興状況（予定含む）>

◎空港施設

- 3月29日 3,000m滑走路が使用可能
- 4月13日 国内線の就航が一部再開（1日6往復）
- 7月23日 仙台空港アクセス鉄道（仙台駅～美田園駅）暫定運行開始
- 7月25日 国内線の定期便再開（1日41往復）、国際定期便就航可能
※仙台空港国際化利用促進協議会（会長：鎌田会頭）で
歓迎セレモニー開催
- 9月25日 仙台空港全面復旧完了、仙台－ソウル線定期便再開
※仙台空港国際化利用促進協議会（会長：鎌田会頭）で
歓迎セレモニー開催
- 10月 1日 仙台空港アクセス鉄道全面運行開始
- 10月 2日 仙台－グアム線定期便再開
※仙台空港国際化利用促進協議会（会長：鎌田会頭）で
歓迎セレモニー開催
- 10月30日 仙台－台北線定期便再開
※仙台空港国際化利用促進協議会（会長：鎌田会頭）で
歓迎セレモニー開催
- 11月 3日 仙台－香港線チャーター便就航
※仙台空港国際化利用促進協議会（会長：鎌田会頭）で
歓迎セレモニー開催
- 24年3月25日 仙台－上海/北京線定期便再開
- 3月27日 仙台－大連/北京線定期便再開
- 4月 1日 仙台－長春線チャーター便就航

◎港湾施設

- 4月 1日 仙台塩釜港に一般貨物船が入港
- 4月 7日 自動車運搬船の定期航路が再開
- 6月 8日 仙台塩釜港仙台港区のコンテナターミナル業務再開
震災後初のコンテナ船出港
- 9月 5日 ガントリークレーン2号機 運用再開
- 9月15日 45フィートコンテナ積載第一便出航
- 9月30日 外貿定期コンテナ航路再開（中国／韓国航路）
※仙台区際貿易港整備利用促進協議会（会長：鎌田会頭）で
記念セレモニー開催
- 12月 7日 ガントリークレーン1号機 運用再開
- 24年1月13日 ガントリークレーン4号機 運用再開
- 1月22日 北米西岸／東南アジア航路再開
※仙台区際貿易港整備利用促進協議会（会長：鎌田会頭）で
記念セレモニー開催
- 5月 ガントリークレーン3号機 運用再開（予定）